

活 用 事 例	愛知県豊橋市立牛川小学校	鈴木康弘校長
活用事例タイトル	みんなの心が集まるごみステーション！～ごみの処理と利用～	
対象授業科目/活動	社会	
授業または活動の概要(目的、実施時期、授業の場合教科名や単元名、対象学年、参加人数、ICTの使用局面など)	<p>【単元名】 みんなの心が集まるごみステーション！～ごみの処理と利用～</p> <p>【授業者】 山内晴代教諭</p> <p>【対象学年】 小学4年</p> <p>【ICT使用場面】</p> <p>子どもたちは、530運動や川でのごみ拾いにより、ごみを捨ててはいけないという思いをもっている。しかし、普段の生活をみると落し物、習字の練習紙等多くのごみを作り、ルールを守ってない時もある。そこで本単元では、家庭、地域での調査活動や体験活動から、ごみ処理や資源ごみの再利用について学習する中で、ごみを減らすことが大切なことに気づかせる。そして、校区のごみステーションに関わる問題を知り、子どもたちがお互いの考えを交流する中で、ごみのルールを守って協力して生活しようとする意識を高めさせたい。</p> <p>本時では、導入でごみステーションの問題映像を提示し切実感をもたせたうえで、ごみステーションの問題を解決する方法について話し合う。意見を交流する中で、自分の考えを深めさせたい。また、映像で違う視点からの問題点も示す中で、ごみステーションは、みんながルールを守るという心が必要な場所であることに気づかせていく。最後は、班で話し合い、その結果をOHCで発表してまとめ、次時への活動へとつなげていく。</p>	
ICT活用により期待できる効果 ICT活用のねらい	<p>【単元のねらいと目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみの処理と再利用に関心をもち、見学や資料から意欲的に調べ、地域社会の一員としてルールを守ることやごみの減量にむけて努力しようとする。 (関心・意欲・態度)</li> <li>・ ごみ処理やごみステーションにかかわる人の思いを知り、ルールを守る方法やごみを減らす方法を考え判断し、自分の考えを相手にわかるように表現することができる。 (思考・判断・表現)</li> <li>・ ごみ処理の見学や映像や資料を読み取り考えたことを、自分たちの生活の仕方に関係づけてまとめることができる。 (観察・資料活用の技能)</li> <li>・ ごみ処理には、ルールを守ることや一人一人の協力が欠かせないことや、分別して処理することが人々の良好な生活環境の維持に役立ち、循環型社会を作っていることがわかる。 (知識・理解)</li> </ul>	

1 単元名 みんなの心が集まるごみステーション！～ごみの処理と利用～ (本時13/16)

2 単元の目標

- ・ごみの処理と再利用に関心を持ち、見学や資料から意欲的に調べ、地域社会の一員としてルールを守ることやごみの減量にむけて努力しようとする。(関心・意欲・態度)
- ・ごみ処理やごみステーションにかかわる人の思いを知り、ルールを守る方法やごみを減らす方法を考え判断し、自分の考えを相手にわかるように表現することができる。(思考・判断・表現)
- ・ごみ処理の見学や映像や資料を読み取り考えたことを、自分たちの生活の仕方に関係づけてまとめることができる。(観察・資料活用の技能)
- ・ごみ処理には、ルールを守ることや一人一人の協力が欠かせないことや、分別して処理することが人々の良好な生活環境の維持に役立ち、循環型社会を作っていることがわかる。(知識・理解)

3 単元の構想 16時間完了 (※支援・留意点 ◆ICT活用)

朝倉川で拾ったごみをどうやって捨てればいいのか①

- ごみは分別されてごみステーションに捨てられることに気づく。
- ・金網はこわすごみなんだね ・家では、ごみステーションに出してるよ

学校の近くのごみステーションを見に行ってみよう①

- ごみステーションを観察し、気づいたことや疑問を話し合う。
- ・あみは、なんであるの? ・生ごみがくさいね ・どこに運ばれていくの?

ごみのことについてもっと調べよう⑧ (出前講座①わくわく体験②話し合い⑤)

- 自分の家のまわりのごみステーションについて調べよう。(話し合い)
- ・牛川校区には、たくさんのごみステーションがあるよ (マップ作り)

- 家のごみ調べ (話し合い)
- ・もえるごみが一番かな
- ・プラスチックも多いよ

- 収集する人の話を聞こう。(出前講座・話し合い)
- ・収集車で集めてごみを持ってくよ
- ・正しく分別しないと危険があるよ

- 資源化センターの様子を知る。(わくわく体験・話し合い)
- ・処理するとスラグができるよ ・処理にはお金がかかるんだ
- ・分別して出したごみが、再利用されるなんてすごいね!

- ごみを減らす方法 (話し合い)
- ・4Rをやろう

ごみについて校区の自治会長さんに話を聞いてみよう①

- 校区では、ごみステーションで困っていることが多いことを知る。
- ・分別を守ってくれない ・きたなくなる・カラスや猫があさっている

ごみステーションの問題を解決する方法を話し合おう②(本時2/2)

(一人調べ①・話し合い①本時)

- ・分別をよびかけるポスターをはろう・カラスが入れないように金網にしよう
- ・ごみステーションの設置場所も困っているんだって どうすればいいのか

牛川のごみステーションをよくするために行動してみよう!②

- ・自治会長さんにぼくたちの解決方法を話したら、やってほしいと言われたよ
- ・ぼくはステーションに貼るポスターを作ろう ・市役所に考えたお願いを送ろう

活動をふりかえてこれからもできることを考えよう①

- ・分別を守ってごみステーションを使っていくよ・ごみをへらすように協力するよ

※朝倉川で拾ったごみの片づけ方法を考えさせることで、ごみの処理に興味をもたせる。

◆ごみをどう分別するかわからない時に市のホームページ「ごみの分別」を大型画面に提示することで豊橋市の7分別のやり方を知る。

【課題解決】

※ごみステーションを身近なものに感じさせるために、自分の家のごみを出すごみステーションを調査させる。

◆ごみステーション調査の時には、タブレット端末で撮影し、画面を拡大掲示しながら調べたことを発表させる。

【表現・説明】

※1週間家のごみを分別する体験から、ルールを守って分別する難しさに気づかせる。

◆ごみ処理には多くのお金がかかることを資料から知らせごみ減らす必要性に気づかせる。

【情報共有】

※自治会長さんから校区のごみ問題を話してもらい、子どもたちが考えた解決方法にかかわっていただくことで、追究する意欲づけを図る。

※ごみステーションの問題を考え話し合うことで、分別ルールや協力をすることが大切なことに気づかせる。

◆話し合いの時にわかりやすく伝えさせるために、資料や写真がある子にはOHCで提示しながら発表させる。

【表現・説明】

4 本時の授業について

子どもたちは、530運動や川でのごみ拾いにより、ごみを捨ててはいけないという思いをもっている。しかし、普段の生活をみると落し物、習字の練習紙等多くのごみを作り、ルールを守ってない時もある。そこで本単元では、家庭、地域での調査活動や体験活動から、ごみ処理や資源ごみの再利用について学習する中で、ごみを減らすことが大切なことに気づかせる。そして、校区のごみステーションに関わる問題を知り、子どもたちがお互いの考えを交流する中で、ごみのルールを守って協力して生活しようとする意識を高めさせたい。

本時では、導入でごみステーションの問題映像を提示し切実感をもたせようとして、ごみステーションの問題を解決する方法について話し合う。意見を交流する中で、自分の考えを深めさせたい。また、映像で違う視点からの問題点も示す中で、ごみステーションは、みんながルールを守るといふ心が必要な場所であることに気づかせていく。最後は、班で話し合い、その結果をOHCで発表してまとめ、次時への活動へとつなげていく。

(1) 目 標

- ・ ゴミステーションの問題の解決方法の話し合いで、理由や資料を示しながら自分の考えを发表或し、友達の考えを聞いて自分の考えを深めたりすることができる。
- ・ ゴミステーションの問題を解決するには、さまざまな取り組み方があることや協力してもらう必要があることがわかる。

(2) 準 備 PC, OHC, 提示資料, タブレット端末

(3) 展 開

時間	学 習 活 動	※支援・留意点	◆ICT活用	☆評価 (方法)
	1 課題の画像を見ることで本時の話し合いへの意欲をもつ。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     校区のゴミステーションで困っていること                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分別ルールや時間を守らない</li> <li>・ カラスやねこがささる</li> <li>・ 朝早くや夜に立てる音がうるさい。</li> </ul> </div> 	◆話し合いへの意欲をもたせるために、子どもが撮影してきたゴミステーションの問題の画像を提示する。 【課題提示】	
		ゴミステーションの問題を解決するためにどんな方法があるのだろうか		
3	2 ゴミステーションの問題を解決するために考えた意見を発表する。	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     &lt;見守る&gt;                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ かん視カメラはどうか</li> <li>・ 見はり番がいいよ</li> <li>・ 夜反射するかん板がいいよ</li> <li>・ ゴミがあったら組長さんに伝えるよ</li> </ul> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;">                     &lt;呼びかけ&gt;                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ クリーンカレンダーをはれば、ゴミの日がわかるよ</li> <li>・ 困っていることを回らん板で知らせたらいいよ</li> <li>・ ネットをしっかりかけるように連絡しよう</li> </ul> </div>	※発言が苦手な子には、一人調べを朱書き等で支援することで、自信をもって話し合いに参加させる。 ◆絵や写真を見せて説明したい子には、設置してあるOHC、タブレット端末を利用させる。 【表現・説明】	※友達につなげた意見を発表させることで、友達の意見と自分の考えを比べて考えることを意識させる。 ☆ゴミステーションの問題を解決するために考えたことを発表したり、友達の意見と比べて自分の考えを深めたりすることができるか。 (発言・ノート)
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     &lt;形・かぎ・場所の工夫&gt;                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ カラスが来ないように黄色のさくがいいよ</li> <li>・ BOX型にしてかぎをつけるよ</li> <li>・ ビンカンボックスの入り口を高くするよ</li> </ul> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;">                     &lt;ネット・ふくろの工夫&gt;                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 犬やカラスのきらうものを置けばいいよ</li> <li>・ 大きながんじょうな袋</li> <li>・ ネットを二重にしよう</li> <li>・ 折りたたみ式のネット型にするよ</li> </ul> </div>	◆自治会長さんからの映像のメッセージを流すことで、校区の人がゴミステーションで更に困っていることがあることを理解させる。 【情報共有】	
2 2	3 自治会長さんのビデオ画像を見て、ゴミステーションの更に難しい問題があることを知る。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     ゴミステーションを新しく作る時に、どこに作るのか、どうやってほしいか。                 </div>	※グループでの話し合いでは、全員が自分の考えを発表し、お互いに認め合えるようにするために、聞く姿勢も意識させる。	
2 5	4 新しい課題を解決する方法をグループで話し合い発表する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園を使えるようにしてほしいのかな</li> <li>・ 家が近くにない場所はどこかな。道路かな</li> <li>・ 家の近くになった人は、なにかお金とかいいことがあれば家の近くでも許してもらえないかな</li> <li>・ 場所が決まらなくて困るから協力してもらえるといいかな</li> </ul>	◆グループでの話し合いの結果を全体にわかりやすく伝えるために、グループ代表者が班の意見を書いたホワイトボードを大型テレビに提示しながら説明する。 【表現・説明】	☆問題を解決するには、いろいろな取り組み方があることや協力していくことが大切であることがわかったか。
4 0	5 学習のふり返しをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゴミステーションの問題を解決するには、いろいろなやり方があることがわかりました。ぼくも協力したいです。</li> <li>・ ゴミステーションの問題を解決することは、むずかしくて自治会長さんたちが、苦労していることがわかりました</li> </ul>	◆グループでの話し合いの結果を全体にわかりやすく伝えるために、グループ代表者が班の意見を書いたホワイトボードを大型テレビに提示しながら説明する。 【表現・説明】	☆問題を解決するには、いろいろな取り組み方があることや協力していくことが大切であることがわかったか。 (発言・ノート)
			※次時から、この授業の解決方法ができるのか自治会長さんに聞いて行動することを確認する。	

#### 自治会長さんのお話

先だっては、ごみステーションのごみやごみの出し方などいっしょに勉強しましたね。今日は、自治会が悩んでいることをみなさんに考えてもらいたいと思います。新しくごみステーションを作るとか、今あるごみステーションは、おうちの近くで嫌だから、どこかへ移してほしいという話が出た時に、どこに新しくごみステーションを作るのか、どこへお願いするのか考えるのは自治会がやらなくてはいけないので大変悩んでいます。どこにごみステーションを作るのかどうやってお願いするのか考えてもらえたら嬉しいです。考えが出たら教えてください。自治会でも考えていきたいと思っています。ぜひいい考えを期待しています。